

2020 年度(令和 2 年度)

学校関係者評価報告書

**学校法人 東北外語学園
東北外語観光専門学校**

2020年度（令和2年度） 学校関係者評価報告書

本校の学校関係者評価は、本校と関係のある学外の方を評価者として選任するとともに「学校関係者評価委員会」を設置して実施しております。委員会は学校評価を適切かつ客観性や透明性を高めて行うために、関連業界の関係者や本校卒業生等から複数で構成しております。

実施方法は、「自己評価」の結果を「学校関係者委員会」に報告し、関連業界の専門的な知見からのアドバイスや、様々な観点からご意見を頂戴して、教育活動並びに学校運営等の質の向上に努めていきたいと考えております。

2020年度「学校関係者評価委員会」を実施しましたので、下記通りご報告させていただきます。

1. 対象期間：2020年（令和2年）4月1日～2021年（令和3年）3月31日

2. 実施日時：2021年（令和3年）6月4日（金） 18:30～20:00

3. 実施場所：東北外語観光専門学校

4. 学校関係者評価委員会

【学校関係者評価委員】

曾根 洋明 氏 公立大学法人 宮城大学
基盤教育群 兼務 国際交流・留学センター
教授 国際交流・留学センター 副センター長

三浦 清治 氏 東北外語トラベルセンター 所長

水上 奈央子氏 (有)八千代 杜のホテル仙台 社員

日出山 隆司氏 学校法人東北外語学園（同窓会幹事長※卒業生）

【事務局】

橋本 二郎 校長
赤間 吉雄 副校長・教務部長
橘内 秀中 法人本部長
佐藤 学 事務局長

5. 学校関係者評価報告

(1) 教育理念・目標

- ・特に意見、質問等はなし

(2) 学校運営

- ・コロナ感染対策でオンライン授業を行うために Zoom 会議システムを導入したことをお伝えしたところ、英語教育に関しては、オンライン授業を部分継続することで、学生の英語発話が格段に増加するのではないかというアドバイスをいただいた。

また、迅速にオンライン授業に切り替えて授業を中止しなかった学校の対応について、「学生にとっては大変良かったことだと思う」というご感想をいただきました。

(3) 教育活動

- ・一般的に英検に力を入れている高校が激減している傾向があるため、社会ニーズを鑑み思い切って「TOEIC」に集中して英語教育を行ってみてはどうかというご意見をいただきました。

- ・授業評価アンケートに関して、学生の満足度をさらに向上させるために、教職員から評価結果に基づく改善計画を示してもらうことも必要かもしれないというご意見をいただきました。

- ・教員の指導力育成や、資質向上のための取り組みについてのご質問があった。本校では、学内旅行センターとの連携により業務知識及び資質向上に役立っていることをお伝えした。また、コロナの影響もあり職員の研修等がなかなか開催できなかったが、令和3年度から若手職員の勉強会を月に2回開催する等、職員の資質向上を図る取り組みを行っていることをご説明した。

(4) 学修成果

- ・資格取得率の向上に関して、入学希望者の増加につながる要因になると思うので、引き続き資格試験強化対策を期待しているという激励のことばをいただきました。

本校では TOEIC の平均スコアが「1年生 520 点」、「2年生 564 点」であることをお伝えしたところ大学生にも引けを取らない、かなり高いスコアになっていることは大変素晴らしいことであるとお褒めの言葉を頂戴した。

- ・「卒業生の活躍」をより多くの職員が把握して、外部に公開することが「就職」という入学希望者が最も注目する動機に繋がっていくのではないかというご意

見をいただいた。そのため卒業生が就職後に「外語で学んでおいてよかった」と感じた体験談等の情報を積極的に収集し、公開してもよいのではないかというご提案をいただいた。

(5) 学生支援

(6) 教育環境

(7) 学生の受入れ募集

(8) 財務

(9) 法令遵守

(10) 社会貢献・地域貢献

- ・特に意見、質問等はなし

(11) 国際交流

- ・日本人学生の留学状況についてご質問があった。本校ではすべての海外研修を中止したことをお伝えしたところ、コロナ終息後を踏まえ、今のうちから学生たちの留学活動に対応できるように、業界関係者と情報を共有しながらすすめていくことが大切ではないかというアドバイスをいただいた。